

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 02-02-01	事務事業名 職員福利厚生事業(西東京市職員互助会)	所管部課 総務部 職員課
-------------------	------------------------------	--------------------

施策コード 協2-3	施策名 健全な自治体経営の推進	施策目標 コスト意識・マネジメント意識をもった行政運営を行うとともに、市民との連携による運営及び市民に便利でわかりやすいサービスの提供をめざします。
---------------	--------------------	---

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	職員 の 保健、元 気 回 復 を 目 的 に、西 東 京 市 職 員 互 助 会 を 設 置 し 福 利 厚 生 事 業 等 を 実 施 す る。	<input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等/補助の概要:補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 ※該当する予算事業名・節目を明記する 厚生事業(厚生施設利用補助、旅行補助等)、体育保健事業(人間ドッグ利用補助)等への助成、各種給付事業。 各種事業は、市交付金と互助会費(会員より納入)で実施する。 (予算:2.1.1.12職員福利厚生費)	
事業開始時期	合併前から 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他()

項目	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
事業費(A)		13,209	13,242	13,542	17,350
財源内訳					
国庫支出金・都支出金		0	0	0	0
地方債	千円	0	0	0	0
その他()		0	0	0	0
一般財源		13,209	13,242	13,542	17,350
所要人員(B)	人	0.7	0.7	0.7	0.7
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	5,716	5,656	5,656	5,716
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	18,925	18,898	19,198	23,066
単位当たりコスト					
(E)=(D)/(福利厚生事業利用率)	千円	277	268	281	0

活動等指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
① 福利厚生事業件数	実績値 件	6	6	6	6
②	実績値				
《指標の説明・数値変化の理由 など》 補助事業(ポイント助成)の対象となる福利厚生事業のメニュー数					
成果指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度
一 福利厚生事業利用率	目標値 %	100	100	100	100
	実績値 %	68.3	70.4	68.3	
二 福利厚生事業ポイント利用率	目標値 %	80	80	80	80
	実績値 %	60.1	63	62.5	
《指標の説明・数値変化の理由 など》 福利厚生事業利用率:福利厚生事業(ポイント助成)を利用した職員の割合 福利厚生事業ポイント利用率:福利厚生事業(ポイント助成)のポイント利用の割合					

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	職員より、多様なニーズに対応できるよう制度の検討してほしいという意見があった。
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 平成21年度決算の一人当たりの公費支出額及び公費負担率は、25市中上から15位となっているが、予算ベースでは、上位(一人当たりの公費支出額7位、公費負担率3位)にあり決算との乖離がある。 事業内容については多少の差異があるがほぼ同じ。
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 東京都市町村職員共済組合の事業で、契約宿泊施設利用助成、パッケージ旅行助成、人間ドッグ助成を実施している。

事業コード 02-02-01	事務事業名 職員福利厚生事業（西東京市職員互助会）	所管部課 総務部 職員課
-------------------	------------------------------	--------------------

施策コード 協2-3	施策名 健全な自治体経営の推進	施策目標 コスト意識・マネジメント意識をもった行政運営を行うとともに、市民との連携による運営及び市民に便利でわかりやすいサービスの提供をめざします。
---------------	--------------------	---

【一次評価】

検証項目	ランク	一次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<p>○ 拡充</p> <p>■ 継続実施</p> <p>○ 改善・見直し</p> <p>○ 抜本的見直し</p> <p>○ 休止</p> <p>○ 廃止</p> <p>本事業については、地方公務員法に定める厚生制度として実施するものであり、職員の保健や相互共済を目的とし、計画に基づき実施している。</p> <p>事業内容については、これまで、福利厚生事業の見直しを図るとともに、一人当たりの交付金額を平成18年度20,000円から平成20年度かけて17,000円へ見直しを図り、適正な運営に努めてきた。</p> <p>今後は、社会情勢や他自治体の状況を踏まえ、共済組合との類似事業の整理や予算額と決算額の乖離について、検討すべき課題があると認識している。</p>
	事業の必要性	2	
	事業主体の妥当性	2	
B	直接のサービスの相手方	1	
	事業内容等の適切さ	2	
	受益者負担の適切さ	2	
C	市民ニーズの把握	1	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【二次評価】

検証項目	ランク	二次評価	○検証項目、評価の判断理由 ○事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度 (緊急性)	2	<p>○ 拡充</p> <p>○ 継続実施</p> <p>■ 改善・見直し</p> <p>○ 抜本的見直し</p> <p>○ 休止</p> <p>○ 廃止</p> <p>互助会への交付金額の見直しがなされ、公費負担率についての改善が見られる。しかし、福利厚生事業については利用率は横ばいとなっているため、依然予算額と決算額との乖離が見られる。利用向上のためには、利用者動向の把握、ニーズ調査を行い、各事業の検証を行うとともに、類似サービスの活用による住み分けや利用しやすいメニューなどさらなる見直しが必要である。</p>
	事業の必要性	2	
	事業主体の妥当性	3	
B	直接のサービスの相手方	1	
	事業内容等の適切さ	2	
	受益者負担の適切さ	2	
C	市民ニーズの把握	1	

検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>本事業については、これまでの見直しにより公費負担率の改善（予算ベースで概ね50%の水準まで引下げ）が図られてきているが、利用率は横ばいの状況である。利用者の固定化も懸念されるため、二次評価で指摘のとおり、利用向上に向けた取組を進めていく必要がある。</p> <p>なお、公費負担については、社会経済情勢に適応した水準を確保する観点から、引き続き他市の状況等の周辺環境を注視し、必要が生じた場合には適時適切な見直しに努められたい。</p>